

計算科学振興財団 (FOCUS) 賛助会員 加入のご案内

公益財団法人 計算科学振興財団は、「京」をはじめとするスーパーコンピュータの利用促進を図るため、産学官の連携協力により設立されました。

当財団は、HPCI の産業利用促進やシミュレーション技術の普及による産業活性化、産業界のスパコン利用推進のための普及啓発活動などを行い、計算科学の振興と産業経済の発展に寄与することを目的に事業活動を行っています。

FOCUS 賛助会員は、財団の事業目的に賛同し、その事業活動を支援するとともに、計算科学の振興と産業経済の発展に寄与していただく法人会員です。

【FOCUS 賛助会員】

- 会 員 法人会員
- 年会費 1 口 100,000 円 以上
- 特 典 裏面参照

◇◇ 計算科学振興財団の概要 ◇◇

名 称	公益財団法人 計算科学振興財団
目 的	スーパーコンピュータの活用による研究開発及びスーパーコンピュータの産業利用の推進並びに普及啓発を行うことにより、「京」を中核とする計算科学の研究教育拠点を形成するとともに、計算科学分野の振興と産業経済の発展に寄与します。
設 立	平成 20 年 1 月 22 日
出 捐 金	1 億 100 万円（兵庫県 5,000 万円、神戸市 5,000 万円、神戸商工会議所 100 万円）
役 員	理事長： 秋山 喜久 副理事長： 平野 拓也 専務理事： 安井 宏 常務理事： 長野 恵一 理 事： 阿部 孝次、家次 恒、今西 正男、落合 正晴、加藤 千幸、坂田 東一、田浦 俊春、 橋本 芳純、平尾 公彦、藤井 孝藏 監 事： 村上 純二、安田 義秀 評議員： 井村 裕夫、生駒 昌夫、河田 恵昭、清原 正義、熊谷 信昭、佐藤 廣士、 杉本 直己、関 昌弘、武田 廣、森脇 俊道

入会手続き

- ① 裏面の加入申込書に必要事項を記入し、計算科学振興財団まで郵送かメール又は FAX にてお申込み下さい。
- ② 加入申込書到着後、「会費納入依頼」を送付いたします。
- ③ 納付期限内に年会費をお振込み下さい。

お問い合わせ先

～加入にあたってご不明な点、ご相談、加入のお申込みは下記事務局まで～

公益財団法人 計算科学振興財団 業務運用グループ

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 7 丁目 1 番 28 号 計算科学センタービル 1 階

Tel 078-599-5023 Fax 078-303-5611 E-mail gyoumu@j-focus.or.jp

平成28年度 FOCUS 賛助会員特典

- ① FOCUS スパコンをご利用になる場合、会費口数に応じて、「選択制特典」と「計算機利用料大口割引」があります。

1. 選択制特典	(1) (2) の特典から選択していただきます。
(1) 計算機利用料充当	10 万円分（税抜） 最大 1 口まで充当可能
※各システム従量利用料・期間占有利用料に適用。（アカウント発行料・アプリ利用料は除く）	
(2) ストレージ追加 （/home2 領域）	1000GB/口/年度 最大 2 口まで充当可能
※ホーム兼ワーク領域（/home2）へのストレージ追加となります。	
※加入口数に応じて (1) (2) の特典から最大 3 口分まで選択可能です。	
※複数の課題に適用する場合は、課題毎に口数が必要です。	
2. 計算機利用料大口割引	従量利用料 50 万円（税抜）以上/月超過分を 10%割引
※期間占有利用は除く。	
※加入口数にかかわらず適用されます。	

- ② FOCUS スパコン利用者は、端末利用室を月 1 日無料でご利用いただけますが、会員特典として、更に月 2 日 年度最大 24 日無料（240,000 円（税抜）相当）でご利用いただけます。
- ③ 「実習室」を年 3 日（81,000 円（税抜）相当）、無料でご利用いただけます。
- ④ 「展示コーナー」にて、シミュレーションに関する可視化映像などの放映や、パンフレット等の設置による企業 PR ができます。
- ⑤ 財団が主催するセミナーや出展する展示会において、パンフレット設置等による企業 PR ができます。
- ⑥ 財団が主催する有料のソフトウェア利用講習会において、会員特別価格（正規価格の割引・半額等）でご受講いただけます。
- ⑦ 会員が主催または参加するセミナー・利用講習会等で以下に該当するものについて、財団が管理するメーリングリストにて案内の発信をいたします。ただし、同一内容は一回に限ります。
- ・高度計算科学研究支援センターで開催されるもの
 - ・高度計算科学研究支援センター外から FOCUS スパコンを利用して実施されるもの
 - ・FOCUS スパコンを活用したサービスなどを PR するもの
- ⑧ 会員相互の交流や最新技術の習得、HPCI を利用しやすい仕組みにしていくための産業界の意見集約の場である会員交流会に参加できます。

計算科学振興財団(FOCUS) 賛助会員加入申込書

社名・団体名			
所属・役職			
代表者氏名			
会費口数	_____ 口		
連 絡 窓 口			
所属・役職			
氏名		E-mail	
TEL		FAX	
住所	〒 _____		
財団 HP の会員一覧から 貴団体 HP へのリンク	可 ・ 不可 （可の場合、リンク先 URL） http://		